

Ⅸ. 子どもの未来応援施策の推進 (子どもの貧困対策計画)

(1) 子どもの居場所づくり

「Ⅴ. 重点施策の事業実施状況 1. 子どもの居場所づくり」《8ページ》に記載しています。

(2) 一人ひとりの育ちにあわせた相談支援

「Ⅴ. 重点施策の事業実施状況 2. 一人ひとりの育ちにあわせた相談支援」《10ページ》に記載しています。

(3) 必要な支援を届ける環境づくり

「Ⅴ. 重点施策の事業実施状況 3. 必要な支援を届ける環境づくり」《17ページ》に記載しています。

(4) 総合的かつ重層的な施策展開

- ・ 子育て・子育て支援施策に関する小・中学生、高校生へのヒアリングで、コロナ禍における臨時休校時の過ごし方や、普段の学校や家以外で過ごす場所などを把握しました。
- ・ 本施策に関連する部署の実務担当者説明会において、重点施策について周知しました。
- ・ 若者支援の関係機関と、子どもの居場所づくりに関する会議において、ライフステージ間のつながりある支援に向けた意見交換を行いました。
- ・ 市民協働の部署が主催する勉強会や交流会に参加し、貧困対策の効果的な取組みの推進に向けて市民活動団体と市の取組みを共有しました。
- ・ 国・府の基金や食材提供に関する子どもの居場所団体への周知、子どもの貧困対策にかかる取組み事例集の作成、そして居場所の取組み状況調査への協力により、課題解決に向けた国・府・市の連携を深めるとともに、他市町村等の情報を把握しました。

●国の大綱に即した総合的な取組み

- (1) 教育の支援 学習支援・就学支援・不登校支援等
- (2) 生活の支援 暮らし再建パーソナル事業・ひとり親家庭等日常生活支援事業等
- (3) 保護者に対する就労の支援 地域就労支援事業・ひとり親家庭自立支援給付金等
- (4) 経済的支援 児童扶養手当・医療費助成等
- (5) その他 学習会など

■成果（アウトカム）指標と活動（アウトプット）指標

指標		単位	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	目標
成果	「自分には良いところがある」と回答した子どもの割合※1(上段:小学生、下段:中学生)	%	82.6	78.2	※2	増加
			73.8	71.8	※2	
活動	スクール・ソーシャル・ワーカーによる対応実績のある学校数(定期的派遣及び事案対応派遣の合計)(上段:小学校、下段:中学校)	校	33	26	27	増加
			6	4	6	
成果	スクール・ソーシャル・ワーカーによる事案解消率	%	45.2	54.6	53.1	増加
成果	朝食を毎日食べている子どもの割合※1(上段:小学生、下段:中学生)	%	93.6	94.9	※2	増加
			90.4	91.0	※2	
成果	「今住んでいる地域の行事に参加している」子どもの割合※1(上段:小学生、下段:中学生)	%	49.6	56.3	※2	増加
			30.9	36.9	※2	
活動	民生委員・児童委員の子どもに関する相談件数	件	5,059	5,126	1,664	維持
活動	母子・父子福祉相談件数(悩み全般、法律相談、専門相談)	件	313	265	346	増加
活動	地域就労支援事業のひとり親の就労支援の実績(上段:新規相談者数、下段:就職者数)	人	26	27	41	維持
			13	3	18	
活動	ひとり親家庭の親の就労支援の実績(自立支援給付金事業、自立支援プログラム策定事業等)	人	37	30	27	増加

※1 「当てはまる」「どちらかといえば、あてはまる」の合計

※2 令和2年度(2020年度) 全国学力学習状況調査実施なし。

■子どもの状況を把握するための指標

指標		単位	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)
状況	就学援助率 (上段:小学校、下段:中学校)	%	13.1	12.4	12.7
			15.7	15.4	16.2
状況	生活保護世帯に属する子どもの進学率 (上段:高等学校等、下段:大学等)	%	95.0	95.7	93.8
			35.7	56.6	60.9
状況	生活保護世帯に属する子どもの高等学校等中退率	%	3.1	5.0	1.6
状況	児童扶養手当の受給状況 (上段:受給資格者数、下段:受給者数)	人	3,171	3,096	3,035
			2,735	2,659	2,559
状況	生活保護世帯のうち、0～18歳児童のいる世帯	世帯	677	624	576
状況	生活保護世帯の状況(上段:0～18歳の児童数、下段:全児童数に占める割合)	人	1,216	1,122	1,005
		%	1.72	1.58	1.43